



## TKK 共通シラバス

1. 科目名	環境ボランティア論				
2. 教員名	福富 哲也	3. 担当大学	東北福祉大学		
4. 対象学年	2年生以上	5. 開講時期	後期集中	6. 単位数	2単位

7. 主題と目標（神）、授業のねらい及び具体的な達成目標（工）、授業の内容（基本的枠組）（東）
<p>近年、環境問題にたいする意識の高まりを背景とし、環境ボランティア活動が注目されている。</p> <p>地球温暖化、生物多様性の保全、3R（Reduce、Reuse、Recycle）の推進、エネルギー、酸性雨、オゾン層の破壊、水資源など多様な問題への取組、持続可能な社会づくりのために私たち一人ひとりの主体的行動・活動が求められている。</p> <p>本講義では環境分野の第一線で活躍する研究者・実践者等から現状と課題、今後の展望などを多面的に学んでいく。</p>
8. テキスト、参考書、指定図書（神）
講義で参考文献・資料を紹介する。関連資料は配布する。
9. 事前、事後に受講してほしい講義等（東）
<p>【事前に受講してほしい講義等】</p> <p>ボランティア活動論</p> <p>【事後に受講してほしい講義等】</p> <p>福祉ボランティア活動Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ</p>
10. 提出課題など（神）
講義時に指示する。
11. 評価基準（神）、成績評価方法及び水準（工）、評価の方法（東）
評価は出席・レポート等とする。
12. 学生へのメッセージ（工）、受講生への要望（東）
新聞、テレビ等の環境活動の動向に関心を持ちそれについて考えてみる。
13. 参考（ホームページ（神）、オフィスアワー（工）等）

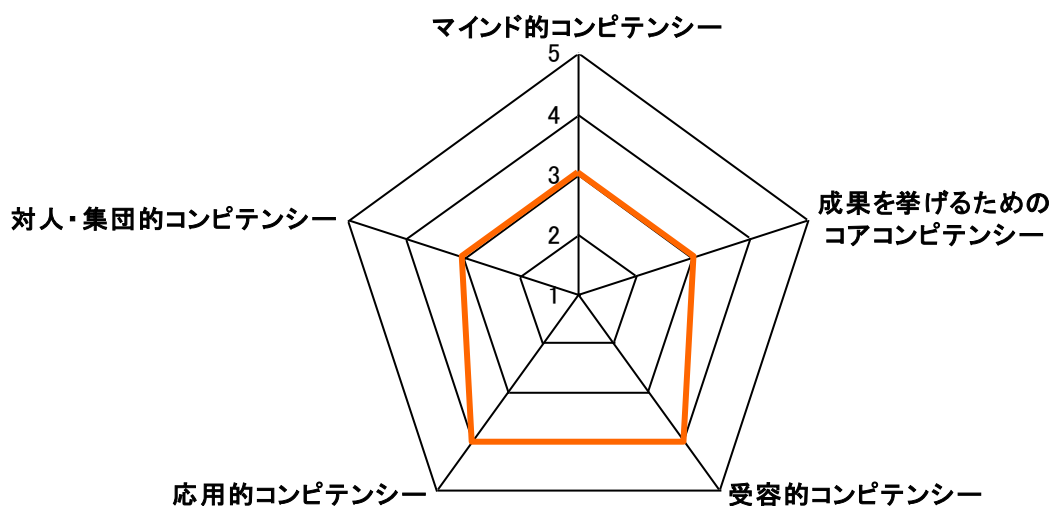
## 【授業計画（神）（東）、授業計画及び準備学習（工）】

講義番号	主題	内容
第1回	ガイダンス	
第2回	ESD（国連「持続可能な開発のための教育の10年」①）	
第3回	ESD（国連「持続可能な開発のための教育の10年」②）	

第4回	市民との協働による 環境教育・学習の推進	
第5回	自然体験・自然教育	
第6回	暮らし	
第7回	水環境	
第8回	国際協力・環境	
第9回	水・スポーツ・地域の自然などから環境を考える	
第10回	温暖化	
第11回	企業における環境の取組	
第12回	福祉施設における環境の取組	
第13回	食育・学校での環境教育実践	
第14回	環境心理学①	
第15回	環境心理学②	

【コンピテンシー】※コンピテンシーについての詳しい説明は[こちら](#)。

本講義を通して身につけることが期待されるコンピテンシーは、以下のグラフを目安にしてください。



コメント